

# 次期総会開催決定

## 民社協会常任役員会

民社協会は、12月6日(木)11時より、衆議院第一議員会館において常任役員会を開催した。同役員会には米澤会長、中田理事長、西村常任相談役、中野最高顧問、中井・玉置・鎌滝・名取の各副理事長、田中専務理事、事務局2名の計11名が出席した。

米澤会長の挨拶の後、中田理事長が会議の進行役を務め、報告事項について以下の7項目が議題となった。①国会議員団役員会、②第二次あり方懇談会の経過、③友好団体との連携、④地方協会・ブロックとの連携、⑤友愛連絡会の活動、⑥会員の状況、⑦事務所移転について。①については、玉置副理事長。②③④については事務局。⑤については鎌滝副理事長。⑥⑦については事務局から報告された。各関係者より各種説明がされた後、コメントや意見が出され、今後、地方協会・ブロックや各関係団体との連絡を密に図り、協会の活動をしっかりしたものとし、民社協会を更にアピールしていこうと、全案件了承された。

協議事項は6項目を議題とし協議した。第1に、次期総会を平成14年3月3日(日)、東京におい

て開催することを決定。第2に、民社協会の今後の財政を検討するため、財務委員会を設置する。委員長に今泉副理事長を選任。委員3名程度とし、選考は、中田理事長、田中専務理事、今泉財務委員長に委ねることを承認。第3に、来年1月中旬を目途にブロック理事連絡会(ブロック選出理事8名)を開催し、「第二次あり方懇談会」の中間報告などについて、意見交換を行い、今後の運営に活かしていくことを承認。第4に、民社協会内に勉強会「政策研究・フォーラム21世紀」(略称・政研21)を設置し、政策研究フォーラムなどと連携して、今後の活動の指針となる政策を追究し、内外に対して積極的に政策提言していくことを承認。第5に、来春1月22日に友愛連絡会と懇親会を行い意見交換することを確認。第6に、役員補充として、藤原・山根両参議院議員に理事への就任を要請することを承認。また、女性議員を副理事長に選任することが話題になった。

その他、次期衆議院議員選挙などについて意見交換し、常任役員会を終えた。

## 新年あけまして

## おめでと〜いびびります

昨年、参議院議員選挙では、会員皆様の格別のご支援により成果を見る事ができ、誠に有り難うございました。

わが国の現状は、一層の景気後退、高まる失業率に伴う雇用不安や生活不安、アメリカで発生した同時多発テロとその後のアフガン情勢の影響などにより、非常に厳しい状況にあります。

われわれ民社協会は、民社の培ってきた理念・政策こそが、日本の現状に山積する諸課題を解決し、よりよい日本を創るという確信と自負をもって、改革に取り組んでまいります。皆様のご健勝とご発展を祈念申しあげますとともに、民社協会への更なるご支援・ご協力を賜れば幸甚に存じます。

平成十四年元旦



民社協会

会長

米澤 隆

他役員一同